地域にはばたく市民パワー！
ところざわ倶楽部「広場」

所沢市民大学修了者の会　広報紙
2026年９月号（第206号）
発行責任者　　野口 喜美夫

撮影場所:久伊豆神社(岩槻)　　撮影:梅津 博紀

秋のイベントのご案内

事業部長　芝間 伸剛

今回の秋のイベントは、「芸術の秋」にちなんでコンサートと致します。三戸素子さんのバイオリンと大庭三恵子さんのピアノ演奏で、テーマは「バイオリンソナタ入門」です。

三戸素子さんは、ご存じの方も多いと思いますが所沢市在住であり、ソリストとしても室内楽奏者としても活動を続ける日本のバイオリニストです。じっくりとバイオリンの音色を楽しんでいただきたいと思います。

第一部では、ベートーヴェンとモーツァルトのソナタをレクチャーを交えながら演奏していただきます。第二部ではヘンデルやサラサーテなどの変化にとんだ曲を演奏していただきます。

日時：2026年10月23日（金）
開場 13:30　開演 14:00　終演 16:00
場所：小手指まちづくりセンター分館　2階ホール
会費：会員　無料　　一般500円

第6回
2026
ところざわ倶楽部まつり
9月25日(金)10:30~16:30
会場：所沢まちづくりセンターホール・ホワイエ
会員も会員じゃなくても
歓迎
ステージ
展示ブース
絵画
手工芸
書・詩歌
生花
ステージ・プログラム
◇ 謡曲・仕舞
謡曲・仕舞を楽しむ会
◇ 私たちにできること
地球環境に学ぶ
◇ 朗読劇 財布が無い!!
脳活サークル
◇ ジュリアスシーザー
ドラマティック・カンパニー
◇ 寸劇「私たちのサークル」
所沢の自然と農業
◇ 民話「戸板かつぎ」「塚の越地蔵」
民話の会
◇ 市民大学オカリーナベストアルバム
市民大学オカリーナ
◇ 音楽療法
脳健康とフレイル予防研究会
◇ 10周年みんなでチア
スマイル・パイレーツ
◇ みんなで踊ろう！
懐かしの映画・鑑賞会
事業部：芝問 shibaman.0510@docomonet.jp
主催：ところざわ倶楽部
後援：所沢市社会福祉協議会

ブルーベリー摘み体験記

所沢の自然と農業サークル　稲村洋二

8 月 2 日（日）午前 8:30 西武国分寺線の鷹の台駅に 30 余名が集まり、そこから歩いて１０分程の距離に東京農工大学の圃場があります。当日は晴天で太陽がギラギラ、気温もすでに 35 度を超えていたでしょう。大汗をかきながら圃場の大木の下にある作業小屋の前にくるとそこは別天地で、心地よい風を受けながら農場主の木村さんの挨拶と説明をうけました。摘み料は大カップは 500 円、小カップは 300 円です。後日スーパーのヤオコーに行った際ブルーベリーを販売していたので値段を比較してみたら大カップの 1/4 ぐらいの量で 490 円していました。参加者は全員大カップを希望され、一番多い人で 3 カップを求められました。木村さんの話ではブルーベリー摘みに来られる方は朝 5:30～6:00 頃にはこられ、摘んで帰られる方が多いとの事でしたが、炎天下のブルーベリー摘みでは実感として納得できました。摘み取りは 9:00 から始め、9:30 頃には終了しました。皆さんはおしゃべりしながら、木

から摘んだブルーベリーをお腹に入れながら大いに楽しまれたことと思います。小休止した後解散しました。農場には農場で野菜の栽培をしておられるボランティアの方が 6 名ほどおられ、野菜つくりの畑を案内していただきました。その中には三芳町の伊東農園からのサツマイモの苗 200 本も植わっており順調に生育し、つる返し作業の真っ最中でした。

このブルーベリー摘みのイベントは今年で 7 年目になり、所沢の自然と農業サークルの顧問をお願いしている東京農工大学名誉教授の淵野雄二郎先生の紹介によるものです。残念ながら淵野先生は今

回は体調をくずされ参加されませんでした。いつもですとブルーベリー摘みのあと鷹の台駅近くの中華料理屋で先生とビールランチをやるのですが今年はキャンセルとなり実現できませんでした。来年は再開したいと思っています。

ブルーベリーはつつじ科スノキ類で原産地は北米とされています。北アメリカの原住民インディアンの食料として食べられていました。日本のブルーベリーの歴史がスタートしたのは 1951 年とされています。1962 年に東京農工大学で研究が始まり、その研究に携わった岩垣捷雄（いわがきはやお）氏は日本ブルーベリーの父と呼ばれています。現在も東京農工大学には日本最古と言われるブルーベリーの大木があります。1968 年に小平市でブルーベリー農園が開園し経済栽培の歴史が始まりました。それが島村ブルーベリー園です。島村速雄さんは岩垣教授から譲り受けた苗木を自宅の畑に植えたのが日本における民間で最初の栽培となりました。1968 年大きな消費地に新鮮な生のブルーベリーを供給できる土地として最適な小平市が選ばれ今日に続いています。小平市にはブルーベリー発祥の地の標柱があります。

我々のサークルでは 3 年前に淵野先生の案内で島村ブルーベリー園を訪問しました。

特別会員寄稿

66 歳 の 新 し い 挑 戦

作曲家・演奏家　笠松 泰洋

私は、2011 年の末から、ずっと作り続けているものがある。それは、オペラ「魔女の宅急便第６話～それぞれの旅立ち」という作品である。これは、2011 年の 12 月に、オペラの演出家の菅尾友さんという方が、私に連絡してきて、彼が書いたオペラの台本を見せ、この音楽を作ってこのオペラを世に出すことを一緒に考えて下さい、と頼んでくれたのが始まりである。

この年の９月に、私は東京文化会館の小ホールなどで、室内オペラ「人魚姫」を自主制作して上演した。

東北の大震災があった年で、話題作りも広報も上手くいかず、ひどい赤字になってしまい、これで当分オペラに挑戦することは出来ないなあ、と思っていた。

後にこのオペラは文化庁の文化交流使の派遣事業としてウィーンで上演され、主演をオーディションで射止めたソプラノ歌手がウクライナ人だったことで、ウクライナのリヴィウナショナルオペラでも上演され、高い評価を得て劇場のレパートリーとなり、とても幸福な作品となったが、それは 13 年後のことである。

菅尾さんは、ベルリンのコミッシェオーパーという国立のオペラハウスで働いていて、ベルリン在住だった。彼は台本も自分で書いて、作者の角野英子さんにも会って、直接、これをオペラ化する許可を頂いていた。

そして、彼に会った日の２日後、もう一つの出会いがあった。日本でオペラは今よりずっとたくさん上演される仕組みを作りたい、と考えている、大手音楽事務所の社長さんだった。

そこで私は、そのシリーズに新作のオペラも入れてもらえないか？と提案し、そのタイトルは「魔女の宅急便第６話」だと言った。

彼は、その作品から始めよう、と言ってくれて、私の人生は遂にオペラに向かって大きく回転し始めたと思った。

菅尾さんとの山ほどのやり取りをしながらオペラを作曲した。私自身は、直接現場でオペラに関わったのは、自分のオペラだけだった。

名作オペラの現場には作曲家は必要ないのだ。しかし、演出家を目指す立場の人は、スタッフとして劇場の仕事を得て、何年間も様々なオペラの制作の現場を経験する。菅尾さんは私よりずっと若いが、オペラの経験は私の何十倍もあり、ドイツの最高峰のオペラハウスの一つで働いているのだった。

それで、彼が私に出す注文はとても具体的だった。この場面はこのオペラのこの場面にヒントをしているので、ぜひそれを見て参考にしてくれ、とか、この歌のこの部分は、オーケストラを２拍休みにしてくれないか？そうすると歌手は、ソロの途中で指揮者を見なくても演奏を続けられる、などなど。

オペラは数年かけてほぼ完成し、上演に向けていろいろな部門も動き出していたが、いろいろなことが重なり、制作は中止となった。2017 年のことだった。

その後、いくつか、この作品の上演の話が出ては消えた。

2025 年の春、2027 年の夏に、大阪のフェニーチェ堺という大きなホールで、この作品が上演されることがようやく決まった。

2026 年の８月に歌手のオーディションをして、その時までにオペラの歌とピアノの楽譜は完成させる、ということになった。

菅尾さんはベルリン州立歌劇場の芸術監督になっていた。私も、2015 年以降、ミュージカルやオペラを書く機会が幾度もあり、言葉と音楽の関係も以前よりずっと経験がついた。その目でこの「魔女の宅急便第６話」を見ると、色々修正しないわけにはいかなかった。これが 2017 年に上演されなかったのは、運が良かったさえ思うようになった。

やっと辿り着いたオペラを考える日々の生活。どうやってこれを維持していけるか。どんどんいい作品を作ることしかない。

健康と頭を維持することも、仕事の一部だろう。これからせめて 20 年、これが続けられたら、というのが今の願いである。

あの日　あの時

個人情報の壁

自然と農業サークル　　浪間 扶美子

数か月前の旅の中の出来事です。
仲良くなった男性が朝食時に、「昨夜は咳が止まらず一睡もできなかった」と。年齢は 83 歳、体は大きくがっしりした元気な人で、奥さんは亡くなり 1 人暮らしとの事でした。「診察時間になったら行ってきます」と。これが最後の出合となりました。この日の午前中に救難艇による緊急搬送が有り、もしかと仲間数人で搬送工程を見ていたが個人を特定する事は出来ませんでした。同室者に聞くと「入院しています」との事で詳細は分かりません。旅行会社は「個人情報保護で何も答えられません」の一言です。それから４、５日して友人が荷物を片付けているスタッフを見かけ聞いた所、「帰って来ない」との返事だけで何も教えてくれないとの話。異国の搬送先で頑張って戦っているのか、良くなって日本に帰ったのか、それとも１番悪い結果になったのか…彼の安否が塊となって心の奥に巣くっています。

「かごめ」頑張れ！

民話の会、ドラカン　　根岸 順子

「かごめ」が我が家にやってきたのは、５年前の寒い冬の日でした。「かごめ」というのは笠間山の森の中で発見された野犬の事です。発見時７匹の子犬の内６匹は健康でしたが、なぜか「かごめ」だけが後ろ足の太ももから鋭利な刃物で切断されていました。

「かごめ」が保護されて最初に出会ったのは、保護センターの職員の方です。その後センター内で、人と上手く関われる様に教育されていくのです。このセンターでは、ひきこもりだった青年たちが、その教育を担当していました。犬も青年も心に傷を負っている者同士が、お互いを信頼し合うことで、それぞれが回復していく過程が素晴らしいと思いました。

「かごめ」を受け入れる事になり、我が家は大騒ぎでした。「とても可愛いいらしいが、後ろ足がない？」「お散歩はどうするの？」「車いす？」　「抱っこ？」
結局、「かごめ」が望んだ事は、自分の残っている太ももに義足をはめて、自分の力で歩く事でした。今では、ゆっくりですが階段の上り下りは勿論、川の中だって平気です。公園で出会うどの犬たちよりも「かごめ」は堂々としています。最初は会う人毎に足の事を聞かれ、悲しいエピソードを話していました。しかし、いつの間にか話さなくなり、私は「かごめ」に障害がある事を、すっかり忘れていました。

サークル活動計画

興味のある活動に参加してみませんか！

1. IT サロン（ところざわ倶楽部） （玉上 佳彦 090-2497-1076）

9 月 9 日(水)13:00～16:00 新所沢まちセン 学習室 6 号
9 月 24 日(木)13:00～16:00 新所沢まちセン 学習室 6 号

10 月 8 日(木)13:00～16:00 新所沢まちセン 学習室 6 号
10 月 23 日(金)13:00～16:00 新所沢まちセン 学習室 6 号

2. アジア研究会 （中原 幹男 080-4151-1045）

9 月 16 日(水) 会場：所沢まちセン（中央公民館）1・2 号
アジアのボードゲーム体験会
11:00～12:00 希望者でゲームのプレー体験
13:30 例会連絡事項 14:00～16:00 ボードゲーム体験会
10 月 21 日(水) 会場：所沢まちセン（中央公民館）8・9 号
テーマ「(仮) 国際秩序」について
13:30～13:50 例会連絡事項
14:00～16:00 羽太会員によるテーマプレゼン

3. 楽悠クラブ （加藤 敏恭 2923-5263）

9 月 8 日(火)13:15～17:00
所沢まちセン 8・9 号室
定例会 歌劇「椿姫」DVD 鑑賞

4. 市民大学オカリーナ （西田 尚美 nanarika@ymail.ne.jp）

9 月 3 日(木)13:00～15:00 所沢まちセン 7 号
9 月 7 日・28 日(月)13:00～15:00 ふらっと
9 月 10 日(木)13:00～15:00 所沢まちセン 7 号
9 月 17 日(木)13:00～15:00 所沢まちセン 7 号
9 月 24 日(木) ところざわ倶楽部まつりリハーサル
9 月 25 日(金) ところざわ倶楽部まつり演奏
9 月 27 日(日) 市民活動フェスタ演奏 緑寿荘
※新会員募集毎年 3 月

5. 地球環境に学ぶ （芝間 伸剛 080-5453-0117）

気候変動等世の中の様々な環境問題をはじめ、私たちの身の回りの生活環境について、情報を持ち寄り討議しています。また、環境に関わる所沢市出前講座や見学会も開催しています。
9 月 8 日(火)9:00～11:00 新所沢東まちセン 月例会
10 月 27 日(火)9:00～11:00 新所沢東まちセン 月例会
※ 9 月は、ところざわ倶楽部まつりの準備のため開催日程が通常月と異なります。

6. ところざわ倶楽部読書会 （河登 一郎 090-3009-4252）

9 月 30 日(水)10:00～12:00 新所沢東まちセン
題名・日米地位協定 山本章子著 第一回
在日米軍と「同盟」の 70 年

10 月日時未定 新所沢東まちセン
題名・日米地位協定 山本章子著 第二回
在日米軍と「同盟」の 70 年

7. 所沢シニア世代地域デビュー支援の会 （田口 元也 090-9820-5668）

9 月 9 日(水)13:15～15:00 所沢まちセン 学習室 3 号
定例会 年間テーマ「新しいシニアデビューを考える」
〈SP/スマイルパイレーツ 行事・練習日〉 見学大歓迎
9 月 5 日(土)13:30～16:00 所沢まちセン 8・9 号室
9 月 12 日(土)13:30～16:00 所沢まちセン 8・9 号室
9 月 19 日(土)13:30～16:00 生涯学習セン 多目的室
9 月 25 日(金) ところざわ倶楽部まつり 出演
9 月 27 日(日) 第 7 回市民活動フェスタ 出演

8. 所沢の自然と農業 （稲村 洋二 090-5530－4703）

9 月 10 日(木)13:00～15:00 新所沢まちセン学習室 1 号
定例会 15:00～17:00 新所沢まちセン和室 1 号
ところざわ倶楽部まつり舞台劇練習
9 月 15 日(火)9:30～11:30 柳瀬荘東山ボランティア
9 月 17 日(木)13:00～15:00 ところざわ倶楽部まつり練習
9 月 18 日(金)9:30～11:30 柳瀬荘東山ボランティア
9 月 24 日(木) まつりリハーサル 所沢まちセン
9 月 25 日(金) ところざわ倶楽部まつり 所沢まちセン

9. 野老澤の歴史をたのしむ会 （茂出木 正和 2924-7533）

9 月 17 日(木)10:00~12:00 (受付 9：30)
所沢まちセン学習室 8・9 号室
歴史講座「元弘の合戦と『太平記』第二回」

10 月 1 日(木) 新選組ゆかりの地を訪ねる（日野宿）
9:00 JR 武蔵野線新秋津駅改札付近集合
10 月 15 日(木) 武蔵野 33 観音札所巡り 予定

10. ドラマティック・カンパニー（栁澤 千賀子 070-4296-3846）

9 月 5 日(土)10:00～12:00 所沢まちセン 3 号室
「ジュリアス・シーザー」 ところざわ倶楽部まつり発表に向けて朗読練習
9 月 19 日(土)10:00～12:00 所沢まちセン 3 号室
「ジュリアス・シーザー」 朗読練習
9 月 25 日(金)12:30～12:55 発表 所沢まちセンホール
10 月 3 日、17 日 例会予定 場所・時間未定

サークル活動計画

みなさまの参加をお待ちしています！

11. 懐かしの映画・鑑賞会 （二上 拓夫 080-1250-6151）

9月08日(火)10:00～13:00 西新井町会館にて
洋画「クレオパトラ」字幕　　壮大なスケール映画
ハリウッド豪華俳優そろえて米'63年(昭和38年) 192分
➡ 長い映画、途中休憩 会食しながら 楽しみたい
9月29日(火)10:00～12:30　　西新井町会館にて
邦画「 嵐を呼ぶ男 」話題を呼んだ作品 今如何に?!
スター俳優 裕次郎の登場映画 57年(昭和32年) 100分
➡ 齢を重ねたこの時代 如何に観れるか

12. 脳活サークル （野口 喜美夫 090-8054-3317）

9月25日(金)「ところざわ倶楽部まつり」に参加
脳活サークルは寸劇「財布が無い！」を上演

10月28日(水)9:30～
第3回「脳活サークル パークゴルフ大会」開催、
参加費：500円 ※一般参加も大歓迎です。

13. 脳健康とフレイル予防研究会 （佐藤 重松 090-5412-5760）

9月16日(水)13:30～15:30
生涯学習推進センター 会議室102号 9月定例会
「ところざわ倶楽部まつり参加についての打ち合わせ」

10月21日(水)13:30～15:30
生涯学習推進センター 会議室102号 10月定例会
興味ある研究テーマについての検討

14. 民話の会 （仲山 富夫 090-3902-0283）

9月18日(金)10:00～13:00 こどもと福祉の未来館
定例会「ところざわ倶楽部まつり」参加最終確認
①展示部門 4名（新井、文平、小暮、仲山）
②舞台部門　　読み合わせ
「戸板かつぎ」「塚ノ越地蔵」「♪民話はみんなの宝物」

10月2日(金) 今期活動への「ご苦労さん会（昼食会）」
10月16日(金) 定例会 「お話会」へ向けての読み合わせ

15. 謡曲・仕舞を楽しむ会 （青山 芳人 080-1196-7260）

9月15日(火)9:30～12:00　　所沢まちセン学習室8・9号
9月25日(金)11:00～11:25　　ところざわ倶楽部まつり出演

10月6日(火)9:30～12:00　　所沢まちセン学習室6号
10月20日(火)9:30～12:00　　所沢まちセン学習室8・9号

○観世流 謡曲と仕舞の稽古を行います。

～ トピックス ～

歴史講座「元弘の合戦と『太平記』第二回」のご案内
① 講師 高橋恵美子先生（武蔵野学院大学教授）
② 開催日時 令和8年 9月17日（木）10時から12時
（受付9時半から）
③ 会場 所沢まちづくりセンター 学習室8・9号
④ 参加費 無料
⑤ 申込先 山田 武　　090-4019-7111
小川 雅愛　080-1181-6529

サークル活動報告

ナショナル・トラスト運動

所沢の自然と農業サークル　　稲村 洋二

今年３月、我々のサークルでトトロ財団理事長の安藤理事長を講師に講演会を開きました。講演の演題は「トトロの森の声」（副題：暮らしの隣にある自然）です。

ナショナル・トラスト運動による狭山丘陵の取得と保全活動について３つの視点“①なぜ雑木林を守ろうとしたのか②なぜ所有にこだわったのか③これからいったいどうするのか” からの講演でした。

私達のサークルはトトロ 21 号地の管理を継続して行っています。これからも講演の中で述べられていた“森と農”の関係性を大事に活動を続けて行きたいと思っています。

川柳（119号）作品発表　選　岡本詔笛

課題「漆黒」

ホタル来い漆黒の夜に甘い水　突拍子
時々ね人の心が漆黒に　海さとる
降参す漆黒のやみ課題吟　詔笛
生きてきたお先真っ暗人生を　縄文人
ほたる宿暗さが売りとない電気　峯声
漆黒の夜に鳴り響く救急車　突拍子
タイタニック漆黒の海思い出す　リンゴ好き

「自由題」

いつまでも優雅に暮らす夢みたい　海さとる
はかまいり元気で居るかがき大将　峯声
トランプに爺を入れて婆は抜く　突拍子
新聞のチラシは主に買取り業　縄文人
邪魔物に自慢の花器が泣けてくる　詔笛
青虫がはっていく後つけていく　海さとる
サッカーファンにわか仕立てで湧き上がる　リンゴ好き

次回（第１２０回）課題「**陰影**」そして「**自由題**」
締め切り：９月２０日　担当：岡本まで、どなたでも
宛先　okamotosh@gmail.com

理事会報告

総務部長　中原幹男

7 月 13 日(月)19 期第 8 回理事会を開催

＊8 月の理事会は夏休みのため、第 8 回理事会以降の情報も含めてお知らせします。

◆市民大学 32 期生向けの OB 説明会が 9 月 1 日に開催され、倶楽部の全体説明と入会募集等を会長から、市民大学オカリーナは実演、脳健康フレイル予防研究会は資料でプレゼンしました。

◆「第 6 回ところざわ倶楽部まつり」9 月 24 日(木)13：00～17：00 展示準備と舞台リハーサル。9 月 25 日(金)10:30～16：30 本番。

＊社協こども未来基金とフードバンクへの協力をお願いします！

＊リンゴのプレゼント

毎年まつりにおいて所沢の自然と農業サークルの協力で、まつりの終了時まで残っていた方々に長野県宮川農園のリンゴを抽選で配っていましたが、落選した方々の落胆が大きいため、今年はなるべく残っていた方全員に配れるようにリンゴの調達数を増やす予定です。舞台修了後、アンケートと交換にお配りしますので、ご協力をお願いします。毎回、宮川農園から大事に育てていただいたリンゴを格安にてご提供いただいています。

◆秋のイベント「三戸素子さんのバイオリンコンサート」10 月 23 日(金)午後小手指分館開催が決定。

◆早稲田大学大島研究室から、今年度も協力要請が届いています。詳細は、今後の打合せによります。

◆20 期総会　11 月 25 日(水)小手指分館ホール

編集委員から

ふるさとびいき　たわいもない話ですが、皆さんは所沢で生まれ育った方もおられるでしょうが、生まれ育った「ふるさと」を離れ、最終的に所沢に住み着いた方が多いのではないでしょうか。そういう私もその一人です。都道府県対抗駅伝や甲子園での高校野球などを見ていると、自然と生まれ育った地方の選手やチームを応援してしまいます。生まれてから、高校生ぐらいまでの思い出が、脳裏にしみついてしまっているからなのでしょうか。高校生までの期間より所沢に住み着いてからの方がはるかに長くなっているのですが、「ふるさと」を応援してしまいます。なぜだろう。

芝間 伸剛：記